

平成28年度 笠松力検定 上級 問題用紙 制限時間90分

注意事項

- (ア) 検定問題は全21問です。
1問から20問が記述式で、21問は論述式です。
解答用紙の記入にあたっては、1問から20問は問題で指示した語句を記入してください。なお、特に指示のない設問は、ひらがなの記述も可とします。21問は指示した文字数で記入してください。
- (イ) 誤って記入した場合は、消しゴムで跡が残らないように消してください。
- (ウ) 受検中は、監督者の指示が出るまで検定会場を退出しないでください。
- (エ) 受検中は、携帯電話等を使用することはできません。
- (オ) 受検中は、問題の内容についての質問は一切受け付けません。

笠松力検定委員会

問題 1 から 20 までを読み、各設問の指示に従い解答用紙に正しいと思われる解答を記入してください。

1. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

岐阜県内の市町村の面積を比較すると、笠松町は大きい方から数えて番目です。

2. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

名鉄の鉄橋から上流の河川敷では、を見ることができます。これは、雨が降り木曾川の水が増えて流れが速くなった時に、堤防にあたる水の力を弱める役割をする三角すいの形をしたもので、土木遺産に認定されています。

3. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

町の天然記念物に指定されているクロガネモチは、門間の神社境内にあります。

4. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

松枝輪中の農民の苦しみを救おうと、築堤を黙認した北方代官七左衛門は門間の慈眼寺にまつられています。

5. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

昭和 32 年(1957)、長池の土地改良工事中に、寺院の半壊状態の塔心礎や多くの瓦などが出土しました。この寺院は「廃寺(蓮台寺)」と呼ばれ、塔心礎の形状や大きさから、塔の高さは 30 メートル程あったと推測されます。発見された塔心礎は田代の白鬚神社に移されました。

6. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

「ハァ～美濃の笠松チョイト絵になる姿」の歌詞で始まる『音頭』は、笠松春まつりの本まつりパレードや小学校の運動会でも踊られています。

7. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

岐阜県重要無形民俗文化財に指定されている「円城寺の芭蕉踊」は、毎年8月22日、円城寺の秋葉神社で披露され、1人は芭蕉の葉に見立てたものを背負い腹にはを付け、もう1人はすり鉦を持ち2人一組で踊ります。

8. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

奈良津堤にある魂生大明神の例大祭は毎年月日に行われ、42歳を迎える男性の厄払い神事も行われています。

9. 次の文章を読み、に入る語句をカタカナ一文字で書きなさい。

笠松春まつりで披露される奴行列の勇壮な毛槍の投げ渡しは、「サアー サヨンヤナアー」「コラ・コラサーの」の掛け声にあわせて披露されます。

10. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

笠松町を走る「公共施設巡回町民バス」は2路線で、米野高瀬行きと行きがあります。

11. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

名鉄笠松駅構内にある「ふらっと笠松」は年末年始を除いて、午前7時から午後時まで開設し、情報の提供、憩いの場、交流の場として誰でも利用できます。

12. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

永禄5年(1562)に創業した和菓子屋「屋半右衛門」が代々作り続けてきた和菓子「笠松志古羅ん」は、現在笠松菓子組合が継承しています。

13. 次の文章を読み、に入る共通の地名をカタカナで書きなさい。

笠松町は、次代を担う中学生をアメリカ合衆国のに派遣する青少年海外派遣事業を隔年で実施しています。この交流先であるのイナラハンミドルスクールと笠松中学校は、平成27年12月に姉妹校提携しました。

14. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

笠松町の人口規模によると議員の上限定数は26人ですが、議会改革などにより議員定数が削減され、現在の議員定数は人です。

15. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

笠松町を含む流域関連10市町の下水处理を行う「各務原浄化センター」は、平成28年度に供用開始周年を迎えました。

16. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

「笠工(かさこう)」の愛称で親しまれている岐阜県立岐阜工業高等学校は、大正15年に「岐阜県第一工業学校」の名で誕生しました。開校当時に設置されていたのは、機械科・土木科・科の3つでした。

17. 次の文章を読み、に入る語句をカタカナで書きなさい。

平成28年に岐阜県で開催された「第70回全国レクリエーション大会 in 岐阜」では、笠松町で「グラウンド・」と「キンボールスポーツ」が実施されました。

18. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

昭和44年(1969)、全国でも珍しい笠松町を含む周辺自治体との共同設置による教育委員会が設置されました。その後、名称変更し、現在の名称は「教育委員会」です。

19. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成27年6月に開館した笠松町館は、平成28年7月に入館1万人を達成しました。

20. 次の文章を読み、に入る語句を書きなさい。

岐南町の「早朝前売発売所」と恵那市の「」の2か所では、笠松競馬場の勝馬投票券(馬券)を購入することができます。

問題 21 は、指示された字数以内で記述してください。

21. 先日、仕事で東京に出張したときの会話です。
「どこから来たのですか？」と聞かれ、「岐阜県の笠松町です」と答えると反応がありません。続けて「笠松競馬場のある笠松町です」と付け足すと、「あー、オグリキャップの笠松競馬ね」と笑顔になり、会話が弾みました。このように、全国的に有名な笠松競馬は、笠松町が誇る「地域資源」です。
- ①笠松競馬のあゆみを、400 字以内で記述してください。
- ②この「地域資源」をどう活かしていくと良いか、あなたの考えを 400 字以内で記述してください。